

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 宮下 宗一郎 殿

隊員氏名 山田 菜生子

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2022年8月分】

3. 実施した活動の概要・状況

8月は、青森県教育委員会からの委託である、高校生によるインタビュー事業や、NPO法人シェルフォレスト川内での大学生インターンシップも開始し、同世代と過ごす時間の中で、むつ市地域おこし協力隊として、新しくユニークな視点を多く得ることが出来た。

〈主な活動〉

○8月12, 13, 28日若者育成事業

7月に引き続き、青森県教育委員会委託の若者育成事業の一環として「川内町の先輩にインタビュー！in むつ市川内町」事業を行い、12日には「川内町と歴史」28日には「川内町と山」をテーマに、それぞれ下北地域の高校生が、川内町歴史研究家の富岡氏、畑マタギの大澤氏・上山氏にインタビューを行った。インタビューの中では、天然痘予防接種の後を見せて頂いたり、マタギの方々の熊のとりかたについて流れを教えて頂いたり、高校生にとって貴重な経験になったのでは、と思う。



ねんかんな川内の先輩、中川五郎治について語る富岡氏 インタビュー内容について話し合う高校生

○8月19日おしまこ流し踊り

地域の方にご紹介いただき、田名部で開催された田名部祭りのおしまこ流し踊りに参加した。川内地区ではなかったものの、むつの皆さんと踊りを通し、言葉を越えたコミュニケーションをとることが出来た。また、地元にはない、祭りの文化を、笠をかぶり浴衣に身を包み、肌で感じることができ、代えがたい経験となった。



おしまこ流し踊り



地域の皆さんと決めポーズ

○8月27日むつ市SDGs推進シンポジウム

8月27日下北文化会館大ホールにて行われたSDGs推進シンポジウムのパネルディスカッションに出演した。大学の専攻にもかかわるSDGsについて、むつの皆さんにも身近に感じて頂くため、協力隊としての活動の紹介も含めお話をした。シンポジウム後には地域メディアにディスカッション内容を取り上げて頂いたり、地域の方々に「SDGsシンポジウムみましたよ」とお声がけいただくなど、反響もあった。今後も、持続可能な地域づくりに取り組んでいきたい。

4. 翌月の活動予定

9月は下記の活動に加え、引き続きカマイルカの骨格標本作成作業を行う。

9月3日 18日 若者育成事業

9月9日 10日 かわうち・まりん・びーちライトアップフェス 2022

9月11日 むつホタテフェスティバル～海と日本PROJECT～

9月15日 インターンシップ成果報告会